

2023年度 春学期

経営情報論

慶應義塾大学
商学部 教授
神戸 和雄

1. 経営情報論とは
2. 日本企業の情報化
[情報化の進展と情報システム]
3. 企業における意思決定と情報の分類
4. 企業経営とデータベース
5. さまざまな情報技術と情報共有
6. インターネットと企業経営
7. 企業経営とネットワークセキュリティ
8. 情報システムの活用と企業経営
9. 情報リテラシと企業経営
10. オープンソースソフトウェアに見るシステム開発
11. 人工知能研究の発展

1

2

1. 経営情報論とは

- 経営情報論の対象
- ①日常行われている業務へのコンピュータシステム応用による効率化
- ②企業内で行われる意思決定を情報という観点から検討

3

2. 日本企業の情報化 [情報化の進展と情報システム]

- 日本企業の情報化小史
- 情報システムの活用と問題点
- 企業経営と戦略的情報システム

4

3. 企業における意思決定と 情報の分類

- 企業内部のヒエラルキーと意思決定
(組織の管理機能と情報システム)
- 企業情報の分類と特徴

5

4. 企業経営とデータベース

- 公開情報データベース
- 企業内部の情報データベース
- 慶應内で利用できるデータベースの紹介

6

5. さまざまな情報技術と情報共有

- さまざまな情報技術
- 情報共有と手段について
- 企業経営との関連(IoTによる事業創出など)

7

6. インターネットと企業経営

- インターネットとはなにか
- インターネットの特徴(長所・短所)
- 企業経営に与える影響

8

7. 企業経営とネットワークセキュリティ

- 企業と情報セキュリティ
- セキュリティを高める情報技術
- ユーザとセキュリティ

9

8. 情報システムの活用と企業経営

- 情報システム活用先進企業
(ケーススタディ)
- BPR(ビジネス・プロセス・エンジニアリング)など
- DX(デジタルトランスフォーメーション)

10

9. 情報リテラシと企業経営

- 情報リテラシとは
- 情報リテラシの向上と企業経営

11

10. オープンソフトウェアに見るシステム開発

- 動かないコンピュータ, 失敗するシステム開発
- Linux, FreeBSD, Apacheなどのオープンソフトウェア開発に関して

12

11. 人工知能研究の発展

- 認知科学とは
- 知識工学とは
- 企業経営への応用と問題点
- 人工知能とディープラーニング
- ChatGPTの意味合い

13

資料配付用Webページについて

<https://info.kambe.net/>

ユーザー名:

パスワード:

14

出席、成績評価について

- 出席はとりません。
- 成績評価は期末試験のみで行います。
- 期末試験はすべて持込可です。
- 授業に出席して説明を聞いた学生さんが高得点になるよう問題を作成します。

15

【資料掲載お知らせ用メーリングリストについて】

info2023@kambe.net宛てにメールを送ってもらえば、そのメールの送信元アドレスでメーリングリストを作成し、資料掲載時にお知らせします。

info2023@kambe.net にメールを送るときは空メールでもかまいません。

ただし必ずお知らせを受け取りたいアドレスからメールを送ってください。

本文中に希望のアドレスを書かれてもこちらでは自動処理できません。

メーリングリストに登録した旨をお知らせするメール、資料掲載をお知らせするメールも info2023@kambe.net から送信しますので必ずこのアドレスからのメールを受け取ることができるようにしておいてください。

16